

委員会開催状況について

今年度3回目となる、各委員会を開催し平成27年度事業経過を報告すると共に、平成28年度事業計画案について協議いたしました。なお、次年度の事業計画（案）における主な改正点、変更点等は以下の通りで、予算案と併せ3月18日開催予定の「第6回理事会」に提案することとしております。

2月2日（火）	広報委員会	2月8日（月）	適正化事業推進委員会
2月10日（水）	交通・環境委員会	2月15日（月）	総務委員会

○適正化事業推進関係

■事業所巡回計画の策定並びに事業所の選定に際しては、岩手運輸支局との連携を図ると共に以下の項目に則して行うものとする。

- ・Gマーク（安全性評価事業）認定事業所は4年を限度に実施する。
- ・D・E判定の事業所は、毎年巡回を実施する。
- ・新規並びに新設の事業所については、運輸開始後3ヶ月を目途に実施し、その後1年後に実施する。

■特別巡回指導について

- ・運輸支局等から乗務時間等告示違反営業所に対する指導要請があった場合に実施する巡回指導の種類は巡回指導指針の規程に基づき「特別巡回」をする。

○交通・環境対策関係

■総重量7トン～8トン未満の既存車両（平成27年3月31日以前に初度登録済）に対する運行記録計装着助成を実施する。

■ETC2.0装着助成を実施する。

○労働対策事業関係

■「日常点検講習」「省燃費講習」等、実際の車両を使用しての研修項目に労働災害防止（墜落・転倒・転落）の項目を加え、より分かりやすい研修会を実施する。

■「ストレスチェック」導入については、チェック後の管理・指導法に関し、関係機関と連携のもと啓蒙活動を実施し、会員事業者へ制度の定着を図る。

○経営改善事業関係

■近代化基金融資の利子補給事業は、トラック運送事業者の近代化、効率化を目的として、今年度も低利融資の斡旋及び当該融資に対する利子補給事業を継続実施する。※補給率・融資枠については、下表通り。

融資制度	利子補給率 （％）	各社融資枠 （千円／社）	融資総枠 （千円）
一般融資（車両、物流設備等）	0.4	30,000	100,000
※一般特例（環境対策）分	0.6		2,000
ポスト新長期規制融資	0.6	30,000	627,000

○広報事業関係

・「希望郷いわて国体」「希望郷いわて大会」へ大会実行委員会が設定している「企業協賛制度」への協賛することとし、開催機運を盛り上げにもつながるようトラック車両貼付け用ステッカーを制作・配布する。（平成27年度第5回理事会にて承認）

★各委員会での協議内容は、3月18日開催予定の「第6回理事会」にて承認の上、最終決定となります。